

「DX 戦略」の策定に関するお知らせ

株式会社レオパレス 21（東京都中野区 社長：宮尾 文也、以下「当社」）は、「DX 戦略」を策定し、本日開催の取締役会において決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

尚、本戦略の詳細につきましては、別紙「Leopalace21 DX 戦略」をご参照ください。

当社はこれまでに、電子契約サービスやスマートロック、WEB 契約の導入など、継続して DX 化の推進に取り組んできており、2023 年 3 月期においては「サステナビリティの推進」を経営方針の一つとして、DX 化を推進しております。今後、デジタル技術の進歩や労働人口の減少等、ビジネス環境が激しく変化する中において、より一層 DX 化を推進し、生産性向上及び競争力強化を図るため、このたび「DX 戦略」を策定いたしました。

当社は今後も「想いをつなげる DX で新しい価値を創造する」というビジョンの実現に向け、引き続き DX 化の推進に取り組んでまいります。

<本件に関するお問い合わせ>

| | | | | |
|---------|-------|---------------|------------------|----------|
| 株主・投資家様 | I R 課 | 050-2016-2907 | (受付: 9:00-18:00) | 定休日 土日祝) |
| 報道機関様 | 広報広告課 | 03-5350-0445 | (受付: 9:00-18:00) | 定休日 土日祝) |

Leopalace21 DX 戦略

2022.08

Appendix

- | | | |
|----|------------|----|
| 01 | DXビジョン | P1 |
| 02 | DX環境整備 | P2 |
| 03 | DX基盤と戦略テーマ | P3 |
| 04 | DX推進体制 | P4 |
| 01 | DX重点施策 | P6 |
| 02 | DX推進指標 | P7 |



01 DXビジョン

データとデジタル技術の活用によって、すべてのステークホルダーとのつながる力を強化し、新たな価値を創造し続ける企業への再生を通して、より良い未来の実現に向けた社会づくりに貢献していきます。

DX
VISION

想いをつなげるDXで新しい価値を創造する

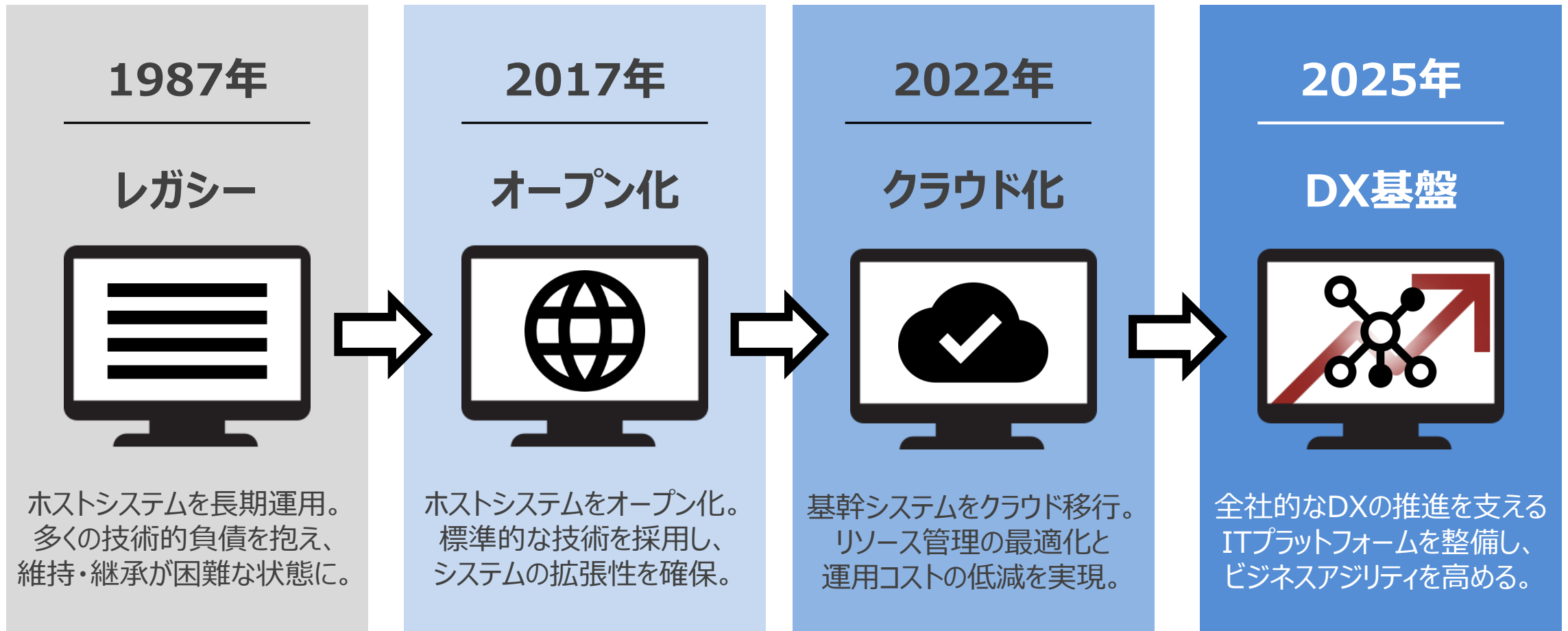
長期経営ビジョン

社会インフラとしての賃貸住宅の提供を核とする事業の競争優位性を確保し、ステークホルダーとともに持続的に成長する



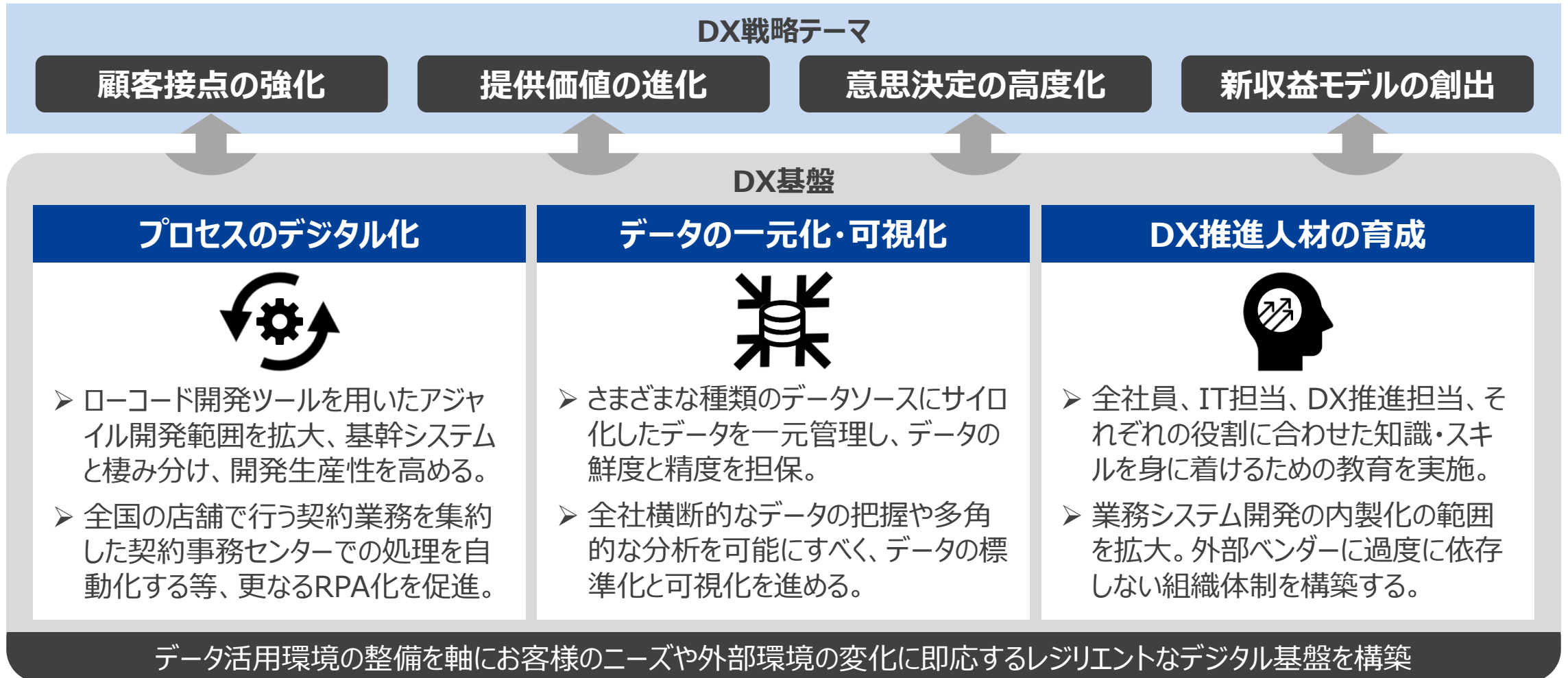
02 DX環境整備

2017年に約30年運用したレガシーシステムからの脱却を果たし、2022年に基幹システムをパブリッククラウドに移行。このクラウド基盤を軸に、更なるDXの高度化を実現すべく環境整備を進めています。



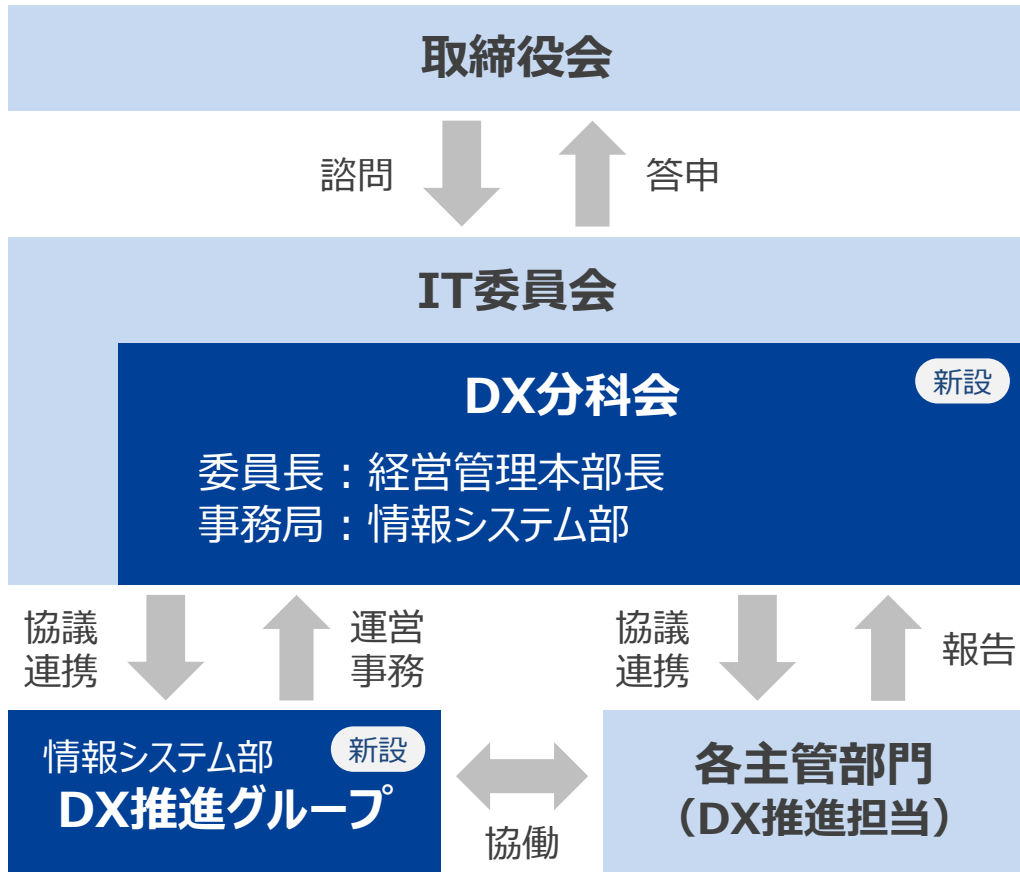
03 DX基盤と戦略テーマ

社内に集積する膨大なデータとテクノロジーを駆使して、ステークホルダーに新たな価値を提供すべく、組織とビジネスモデルを変革し、持続的な成長と企業価値の向上を実現していきます。



04 DX推進体制

デジタル戦略を協議するIT委員会の下にDX分科会を設置。情報システム部に新設したDX推進グループが事務局となりDX施策の進捗確認や効果検証を行います。



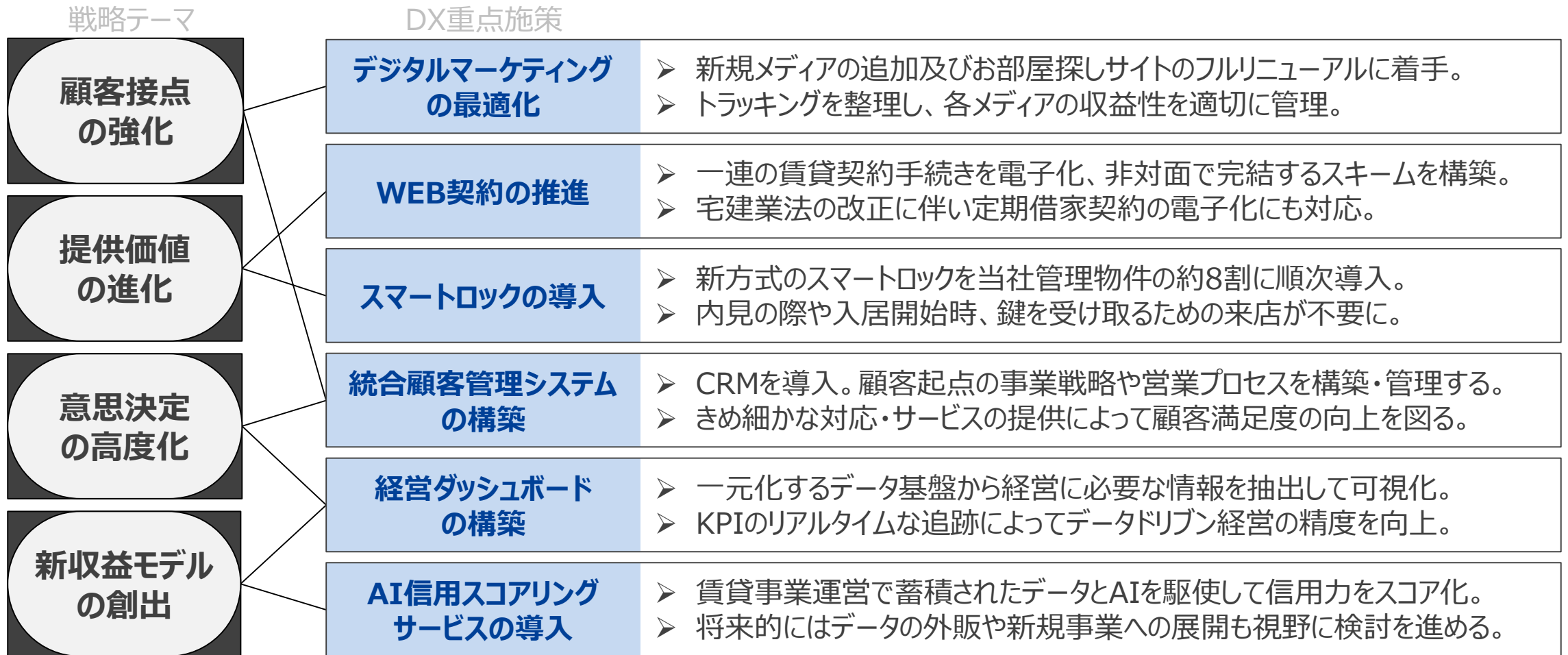
| 組織体 | 役割 |
|----------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| IT委員会 | <ul style="list-style-type: none"> ● デジタル戦略の協議・報告 ● IT投資計画の把握と検証 |
| DX分科会 | <ul style="list-style-type: none"> ● DX施策の進捗確認・効果検証 ● 主管部門の取り組みの連携・調整 |
| 情報システム部 DX推進グループ | <ul style="list-style-type: none"> ● DX戦略の立案（取り纏め） ● DX基盤・DX推進体制の整備 ● 全社データ利活用の推進 ● DX施策の技術的なサポート |
| 各主管部門 (DX推進担当) | <ul style="list-style-type: none"> ● DX施策の検討 ● 実業務への適用推進 |

Appendix

01 DX重点施策

2022年8月時点における重点施策であり今後変更になる可能性があります

WEB契約の推進、スマートロックの導入、AI技術を利用した膨大な取引データの活用など、お客様の視点で時代のニーズに沿ったDX施策を展開することで提供価値の最大化を図ります。



02 DX推進指標

2022年8月時点における推進指標であり今後変更になる可能性があります

DX推進における達成指標として、計画の進捗度と戦略の推進によって期待する定量的な効果を設定。IT委員会DX分科会にて定期的に計画の進捗状況の評価・見直しを行います。

| カテゴリ | 施策 | KPI | 目標値 | 達成目標年度 | 備考 |
|------|-------------------|------------------|----------------|--------|--------------------------------|
| 基盤整備 | RPAによる業務の自動化 | 業務削減時間 | 7.3万時間 | 2025年度 | 年間合計業務削減時間 |
| | クラウドの更なる活用促進 | クラウド移行サーバー数 | 180台 | 2025年度 | 累計クラウド移行サーバー数 |
| | 社内セキュリティ教育の実施 | 理解度テスト平均スコア | +10% | 2024年度 | 研修理解度テスト平均スコア (2022年度比増加割合) |
| | 社内システム構築体制の強化 | 社内ITエンジニア要員数 | +15人 | 2025年度 | 情報システム部社員数 (2022年度比増員数) |
| 戦略推進 | デジタルマーケティングの最適化 | コンバージョン (問い合わせ数) | +10% | 2023年度 | 年間問い合わせ件数 (2022年度比増加割合) |
| | WEB契約の推進 | WEB契約件数 | 39,338件 | 実績値 | 累計賃貸WEB契約件数 (2022年度末実績) |
| | スマートロックの導入 | スマートロック設置戸数 | 44万戸 | 2025年度 | 累計スマートロック設置戸数 (管理物件の約8割相当) |
| | AI信用スコアリングサービスの導入 | 解析データ件数 | 10万件 | 2025年度 | 収集・学習したデータの累計 |

